

令和元年度の研究(または活動)内容

①アイデア・ミーティング

毎月1回、各分野において蓄積された先行研究を相互に消化し合い、研究アイデアのブレイン・ストーミングを行う目的で、所長・協働研究者が経済学・コミュニケーション学・心理学という異なる分野から先行研究を持ち寄り、ディスカッションを行った。

②学内公募研究への申請・採択

二瀬由理・宮曾根美香・金井辰郎「現代社会における幸福・豊かさ・価値—世代間差異に注目して—」が「2019年度学内公募研究」に採択された。

③「さとり世代」(学生)を対象とした複数の調査の実施

大学生を対象に、パーソナリティ、大学満足度、情動知能等に関するアンケート調査を実施した。

④イベント等での参与観察・簡易インタビュー

ヨガ、地域活動のイベントにおいて、コミュニケーションのあり方と幸福感に関する参与観察を行った。

⑤様々な世代を対象としたアンケート調査

2020年3月末に実施した。